

地方における安定した雇用を創出する

No.	4分野	事業名称	事業概要	提案理由
1	雇用	UIJターン助成金	地元の企業が大都市のプロフェッショナルな人材を受け入れる前に、町役場がまず実践して、その効果を検証するとともに、都市から地方への道筋をつける。シティプロモーションやweb制作など、専門的なスキルをもっと職員を行政に注入することにより技能を習得し町民福祉の向上を図る	大都市には経験豊富な30代、40代の技術職や専門的知識を身に着けた人材がある一方、地方にはこうした人材が不足。企業の受け入れ費用の半額を助成する。
2	雇用	地元学生定着促進プラン（自治体と大学との連携）	地方大学への進学、地元企業への就職を促進するため、自治体と大学が具体的な数値目標を掲げた「協定」を締結し、雇用創出、若者定着の取り組みを支援	
3	雇用	諏訪地区周辺における土地有効活用提案の募集	首都圏に近くインターチェンジ近傍かつ、まとまった面積が確保できる地理的優位性を最大限に発揮する。企業の具体的な進出計画さえあれば、線引き見直しも不可能ではない状況を鑑み、一体的な土地活用提案を募集するための情報拡散を図る	町長の町の活性化に向けた構想の一つであり、町発展のための具体的な検討をしていくため情報を拡散し事業提案を募集する
4	雇用	GTなかいBブロックの調整池の地上権の有効活用	グリーンテックBブロック地内の有効活用が図られていない才戸倉庫とその東側の調整池の地上権など有効活用策、もしくは売却を含め検討し雇用創出と財政確保策を図る	町財政が逼迫するなか、公有地の有効活用が求められている。GTなかいの一等地でもある才戸倉庫と調整池をもっと有効に活用してはどうか。
5	雇用	砂口配水池と周辺を活用した民間活用提案の募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂口配水池の展望広場を利用した事業提案</li> <li>・周辺の池や未利用空き地を活用した集客</li> <li>・壁面を利用したデジタルマッピング</li> <li>・健康づくり活動拠点</li> </ul>	東名高速道路から視認性のある砂口配水池の有効活用策を図る。貯水槽でありながらあれだけのデザイン性を誇る建造物の有効活用を図る

6	雇用	ドローンを活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発…インター周辺、砂利採取跡地など不動産情報の紹介</li> <li>・観光…桜、蓮池の里、震生湖、里地里山里川</li> <li>・農林…農作物の成育状況、遊休農地、荒廃林、有害鳥獣監視</li> <li>・資源…太陽光発電施設のモニタリング、故障診断</li> <li>・防犯…子どもの登下校の見守り、行方不明者の捜索、施設監視</li> <li>・環境…不法投棄、環境モニタリング</li> <li>・媒体…スポーツイベント、フィルムコミッション</li> <li>・調査…橋梁点検、野生動物保護、学校教材</li> <li>・防災…河川の水位観察、防災訓練、急傾斜地</li> </ul>	“空の産業革命”と言われる無人機ドローン。従来にはなかった画角で動画を撮影でき、町の新たな魅力発見の可能性を秘めている。いろいろな用途での活用可能性があり、これからのC Pにはなくてはならない発信ツール。
7	雇用	役場の採用試験U I J者採用枠の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・U I J者採用枠の採用、都内など県外在住者で民間企業等に5年間以上勤務したことがある人を対象。採用後は、町内に在住することが条件。30代、40代のデザイン系、Web系の専門知識を持った即戦力を望むとともに、家族で町に移り住んでもらうことを期待</li> </ul>	インターネットなどの普及により都会でなくても同等の仕事をしやすくなった。結婚・出産・新居などを機に子育て環境を重視して地方への生活を希望する若者に対して就職機会を提供するとともに有能な人材を確保する。
8	雇用	中井パーキングを活用した地域活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>国交省PA「地元開放」モデル地区への応募</li> <li>・中井PAは観光客が多数訪れる唯一の資源</li> <li>・国交省が高速PAを地元開放モデル地区募集</li> <li>・中井町の認知度向上、情報発信の好適地</li> <li>・地域物産展などの開催</li> <li>・SA/PAはテレビ番組等のメディア露出多い</li> </ul>	国交省が高速道路のPAに一般道から出入りできるようにして地域振興に生かす取り組みを正式発表した。モデル地区に認定されれば、一般道路と接続する通路や駐車場などの周辺整備費の一部を支援
9	雇用	産業ツーリズムの開催	金子製麺、マルハン食品、あしがら乳業、ブルックス、大東カカオなど地元企業の工場見学などを行うツアーを設定し、地元企業を知ってもらうとともに地元企業	町内にはグリーンテクなかいをはじめ、製造業や加工業など多くの事業所が存在する。地元企業の活動を学び、理解と関心を深める。
10	雇用	クライנגアルテンの整備	<p>単なる市民農園ではなく、利用者同士が集うクラブハウスや地元農家による作付指導など都市型住民と地元住民のコミュニティ形成の場として役割を持つ。</p> <p>野菜のおいしさ、つくる喜び、土の香りが感じられる「食」の感動を育むことを目的</p> <p>利用者が来訪できないときに地元農家が管理することで雇用創出の機会が生まれる</p>	クライנגアルテンとは、ドイツ語で「小さな庭」、日本語では「市民農園」を意味する。都市生活のために庭を持つことができない市民のための農園を整備する。農園には、ラウベと呼ばれる小屋と芝生、花壇、畑などが配置される。

○総合戦略提案事業候補（予備登録）

予備登録

地方への新しい人の流れをつくる

No.	4 分野	事業名称	事業概要	提案理由
1	人口流入	大井松田カートランドを使った人の流れ創出事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・軽トラ☆ドリフト大会の開催</li> <li>・軽トラ市の開催</li> <li>・軽トラ屋台大集合！！</li> </ul>	町内に2つあるゴーカートなどサーキットを使ったコアなイベント（軽トラ☆ドリフトチャレンジ）を開催し、コア層の取り込みと集客力と知名度、観光収入を目論む
2	人口流入	レインボーカントリー倶楽部、平塚富士見カントリークラブを活用した人の流れ創出事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の有名ゴルフ場を利用したゴルフ人口の増加を目的としたニュースポーツの利用・普及による人口流入</li> <li>・泉川ピートプロデュースによるシニアトーナメントの開催</li> </ul>	町内には2つの有名なゴルフ場がある。ゴルファ人口の減少とともにゴルフ場利用税減少している。スピードゴルフという新しいジャンルのゴルフによって若者を中心にゴルフ熱を高め集客と町内事業所の活性化を図る
3	人口流入	公衆無線LAN環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点では、耐災害性の高いWi-Fiにより来訪者や住民の災害時の安全を確保</li> <li>・観光拠点では、移動環境に適したWi-Fiにより訪日外国人等、観光客の利便性を向上</li> </ul>	日本の所々に無料Wi-Fiスポットができれば、ほとんどの人は携帯料金払わなくてもよくなる。一気に月に1万円も可処分所得が増えて消費に回る。それこそが行政がやらなくちゃいけない公共事業ではないか。
4	人口流入	地元大学生の居住支援と地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内単身用APを好条件で学生に貸与</li> <li>・空室APの解消</li> <li>・地域のにぎわい創出と地域活動の担い手確保</li> <li>・家庭菜園などの地取れ野菜の提供</li> </ul>	地域の美化清掃や地域活動に参加し、地域活動を担えない高齢者に代わって地域を支える。その代わりに町内単身用アパートなどを学生に好条件で貸し出し、町のにぎわい創出に貢献してもらおう。
5	人口流入	地方大学との連携による活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・官学共同研究の推進による居住者の満足度向上と参画意識の高揚</li> </ul>	地域に参加する人を増やすことを目的としたシティプロモーション活動を地方の大学と連携して取り組むことでまちの活動への参画意欲や町の魅力の伝達意欲などを高める。

6	人口流入	三十路式の開催	三十路式とは、三十歳の成人式。三十歳という節目を迎える年齢に、もう一度自分が生まれ育った原点、町をあらためて振り返り、三十歳を迎えた自分たちが、自分の育った地域に対し、何ができるのか、地域振興や地域活性に向けて自分たちに何ができるかを考える契機とする。	就職、転勤、結婚などにより中井町を離れてそれぞれの生活が繰り広げられる中、三十歳という節目にかつての仲間が一堂に会し、町を思い返す
7	人口流入	外国人の積極的な受け入れ		
8	人口流入	生活圏域における、るるぶなどの観光情報誌の発刊		
9	人口流入	防災アプリの開発と多言語対応化		
10	人口流入	PPP/PFIを活用した0系町営住宅の建設		

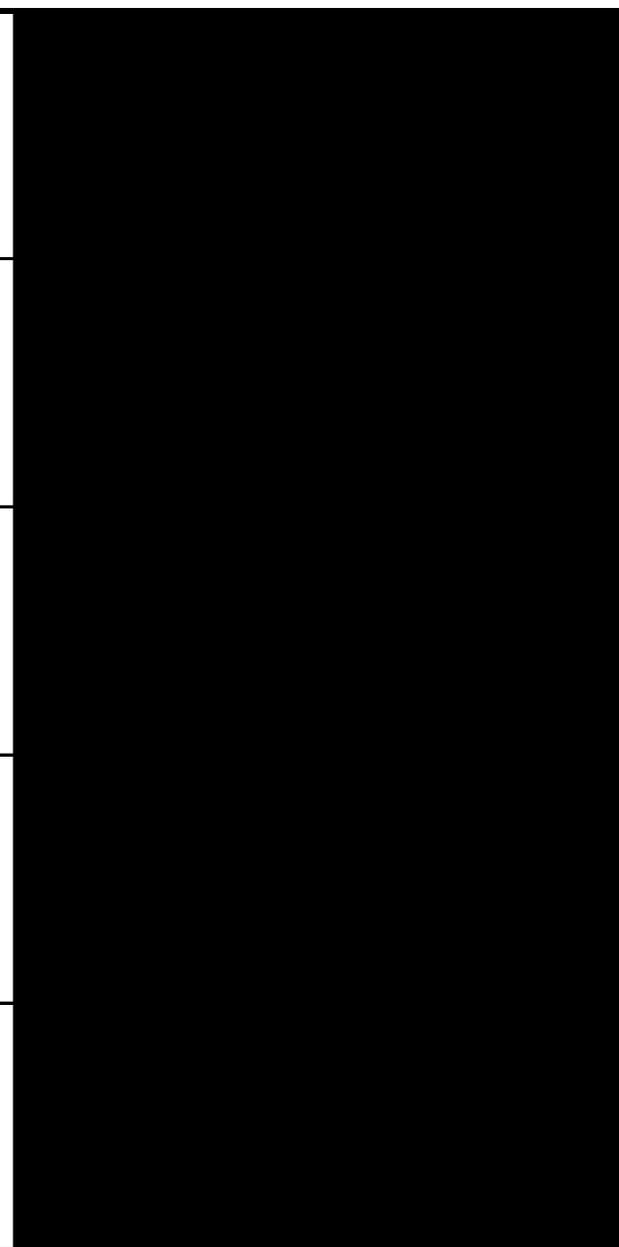
○総合戦略提案事業候補（予備登録）

予備登録

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

No.	4分野	事業名称	事業概要	提案理由
1	結婚・出産・子育て	持家支援助成事業	町内での持家購入、二世帯・三世帯住宅への増改築をしようとする者に、購入費用・増改築費用の1/2を助成する。	本事業の実施により、ファミリー世帯の転出抑制、転入促進を図り、定住人口の増加を目指すため
2	結婚・出産・子育て	第3子以降の保育料無料化	第3子保育料無料化制度を導入し、一定額を保育園保育料から控除することで多子世帯への負担軽減策を実施する。 ①扶養されている子どもが3人以上いる世帯の第3子以降 ②当該年度住民税所得割額〇〇万円未満の世帯 ③兄弟姉妹の保育料の滞納がないこと	合計特殊出生率の増加によりにぎわいのあるまちづくりを目指すためには、第3子を産みたいという希望のある家庭の負担軽減を図り、子育てに手厚い町を
3	結婚・出産・子育て	高校生までの通学費補助	高等学校等に路線バスを利用して通学する生徒の保護者の負担軽減と路線バスの利用促進を図る ①高等学校等に在籍する者 ②中井町に住所を有する者	
4	結婚・出産・子育て	出産祝い金	第3子が生まれたとき：30万円 第4子が生まれたとき：40万円 第5子が生まれたとき：50万円	
5	結婚・出産・子育て	子育て世代向け住宅斡旋サポート		

6	結婚・出産 産・子育て	子育て世代向け家賃補助		
7	結婚・出産 産・子育て	子どもがいる移住世帯を対象とした子育て給付金		
8	結婚・出産 産・子育て	産科・小児科かかりつけ医サポート		
9	結婚・出産 産・子育て	ネウボラ		
10	結婚・出産 産・子育て	親子山村留学受入学校事業		



○総合戦略提案事業候補（予備登録）

予備登録

時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

No.	4分野	事業名称	事業概要	提案理由
1	安心・地域	里まち中井みりよく創造事業vol.1	富士見橋から旭橋にかけての竹藪や葛葉、セイタカアワダチソウなど雑草対策にヤギを放牧、中村川の景観再生を図る。川面の景色を愛でたり川辺で憩えるような空間形成を図り、もって豪雨時の増水による氾濫にも備え、安全な暮らしを守る。町を変える、町が変わるシンボリックな事業として町民協働の事業をめざす。	名だたる山もなく、海もない本町にとって豊かな自然を色濃く残す中村川。都会人には護岸整備されていない川辺はとても魅力的に映るそうだ。里まち・里かわとして住む人も訪れる人も、いいなあ中井町ってと思わせる。
2	安心・地域	里まち中井みりよく創造事業vol.2	農業の後継者不足などにより管理の行き届かない農地を活用したひまわり畑迷路や3D田んぼアート、田んぼドッジボール大会など、四季を通じて大町耕地の情景が楽しめるイベントを創出し、地元愛を高める。	大町耕地は一面に広がる稲作が田舎らしい情景を醸し出す。その未利用農地を活用したひまわり畑の迷路、3Dアートなど住む人も訪れる人も楽しめる小さな観光スポットをめざす。
4	安心・地域	映像・動画を活用した中井みりよく発信事業vol.3	従来にない画角の動画で情報発信 ～ドローン活用～ 町のイベント・情景をリアルタイム発信 ～ライブカメラ～	
5	安心・地域	まちづくりの推進	まちづくりに対する愛着と誇りを高めるための組織づくり等の推進	町民自らが主体者意識を持ってまちづくりに参加することで人を惹きつける魅力あるまちづくりをめざす

6	安心・地域	地域における生活圏の形成	住民の生活に必要な買い物ができる店舗が町内になく、わざわざ町外まで出かけなければ用が足りない	日常生活に必要な買い物ができる小さな拠点を整備し、町内で移動が完結するコンパクトで便利なまち拠点の整備をめざす
7	安心・地域		商業施設の誘致が町の最重要課題であり、町内に住民の日常生活に必要な買い物施設を誘致するため、行政主導の誘致促進策を講じる	日常生活に必要な買い物を
8	安心・地域	公共交通機能の充実	路線バスが優先的に通行するためのPTPS導入 <ul style="list-style-type: none"> <li>・バス利用者の利便性向上</li> <li>・大量公共輸送機関の利用促進</li> <li>・バス運行の定時性確保</li> <li>・バスの信号停止時間の短縮</li> </ul>	公共交通の利便性を向上し、交通弱者の移動しやすさを高めるために、マイカーと路線バスで最も移動時間差の生じる区間にバスロケーションシステムを導入し移動時間の短縮化をめざす
9	安心・地域	音の出る道路	インター境線の終点部の路面改良を施し、制動効果や路面排水など安全性を高めた道路とするとともに“中井音頭”のメロディが流れる道路をつくり、町をアピールする。	町の主要路線であるインター境線を路面改良してメロディの流れる道路として地域を盛り上げる。なかい～まち♪なかいまち～♪と、そこを通過する車利用者に対してここが中井町であることをアピールする。
10	安心・地域	「道の駅」における地域拠点機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消型地域農業振興拠点</li> <li>・バスターミナルを備えた生活交通の拠点</li> <li>・子育てと高齢者をつなぐコミュニティスペース</li> <li>・地元生鮮品を使った農家レストラン</li> <li>・日常生活を支える買い物拠点</li> <li>・地方移住等促進のための機能拠点</li> <li>・地域防災上の機能拠点</li> </ul>	人口減少が著しい地域で生活サービスを効率的に提供するため、拠点機能をコンパクト化し小さな拠点を形成する。